

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

CENTURION® VISION SYSTEM における ASM 回数と水晶体核硬度の比較
1．研究の対象および研究対象期間 2023年11月から2024年9月30日までに昭和大学藤が丘リハビリテーション病院で超音波水晶体乳化吸引術及び眼内レンズ挿入術を施行された患者さん
2．研究目的・方法 CENTURION® VISION SYSTEM における Active Surge Mitigation(ASM)回数と Emery-Little 分類による水晶体核硬度 grade を比較します。また、経験年数の異なる術者に分けてそれぞれ比較します。 術者の経験年数により、A群：指導医、B群：専門医、C群：専攻医の3群にわけ、水晶体核硬度 grade(以下G)とASM回数をそれぞれ比較します。この他にも累積使用エネルギー値(Cumulative Dissipated Energy ; CDE)などの情報も収集し比較します。これらのデータは全て手術記録に記載されており、それを事後的に収集して分析する予定です。
3．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで
4．研究に用いる試料・情報の種類 患者年齢、性別、核硬度、術前矯正視力、術後1週間後の矯正最高視力、角膜内皮細胞密度減少量、CDE、ASM
5．外部への試料・情報の提供 該当しません
6．研究組織 研究責任者：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 眼科 川地 真一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 眼科 氏名：川地 真一

住所： 〒227-8518 神奈川県横浜市青葉区藤が丘2丁目1番1号

電話番号： 045-974-2221（大代表）